



仮設住宅での聞き取りを継続しています

益城町と熊本大学の共同での仮設住宅での聞き取りを6月末からつづけています。仮設での暮らしで不便なこと、今後の住まいへのお考えなどを伺っています。大学生が2名一組で一軒一軒訪問しています。8月からは、他大学等からの応援もいただきながら、全戸訪問の予定です。ご協力よろしくお願いします。今後、復興計画策定委員会等へ聞き取り結果の中間報告をしていきます。



学生ボランティア団体「熊助組」を紹介します



「熊助組」は、熊大生の学生災害復旧支援団体です。2007年6月に結成し、今年で9年目を迎えます。メンバー総勢50名を超え、熊本地震においても支援活動を県内各地で行っています。今回の災害支援への累計活動人数は280名を超えています。

にゅうめんの炊き出しをしました！

7/17(日)に「熊助組」と香川大学が協力して、益城町内の避難所で「釜揚げそうめん風にゅうめん」の炊き出しを行いました。梅雨明けも間近の暑さの中でしたが、アツアツのにゅうめんは避難者や近所の方々にたいへん好評でした。

